

事業主体および連携自治体

事業実施主体の(株)スポーツ・アンド・コミュニケーションズ(以下、SAC)は、2024年度の実績として、日本オリンピック委員会の業務としてJTBの受託を受けて「パリ 2024 Team Jpn House」の運営統括業務を現地パリにて展開する運営能力を有しています。また、国際スキー連盟「FIS SKI JUMP WORLD CUP 2025 札幌大会」の活性化プロジェクトの統括役ポジションを任されるネットワークを有しています。

今回のプロモーションでは事業主体としてSAC内に事務局を設置し、全体プロデュースを務めます。SACは既に、葛西紀明選手・伊藤有希選手所属の土屋ホームスキー部から委託事業の実績や現在、下川ジャンプ少年団のスポンサー調整などの関係性が構築されています。

連携体制

- ✓ 下川町(下川町教育委員会、下川ジャンプ少年団、下川ジャンプスキー選手後援会)
- ✓ 下川町スタンプラリー参加施設
- ✓ 広報PRチーム(HP運営、SNS運営、告知PR企画制作)
- ✓ 制作ディレクター(映像制作、ツール制作、HP制作、等)
- ✓ (株)JTB北海道事業部(モニターツアー企画実施運営)

スキージャンプのスーパーチーム「下川ジャンプ少年団」



「聖地巡礼」モニターツアー

北海道下川町を「スキージャンプの聖地」として国内外にPRしていきます。「聖地巡礼」を観光資源化したスポーツツーリズムコンテンツを創造します。

下川町はジャンプをはじめとする数々のスキー競技で多くのオリンピックメダリストを輩出してきた町。そのメダリストたちが子どものときに所属したチームが「下川ジャンプ少年団」です。そんな下川町をスキージャンプの聖地として国内外にPRし、スポンサーやふるさと納税からの応援(金銭的支援も)を集めて下川町の活性化を目指します。

【モニターツアー実施概要】

～スキージャンプの歴史と未来を訪ねる～ 下川町「ジャンプの聖地」巡礼ツアー

- ・下川町出身の7名のオリンピックのオススメスポット紹介
- ・スタンプを集めてジャンプ選手のオリジナルグッズをプレゼント
- ・キッズ向けにジャンプ体験会、大人向けにノルディックウォーク体験会等



ノルディック・ウォーキング体験



「ミニジャンプ体験」



「下川ジャンプ少年団との触れ合いBBQ」

北海道下川町「スキージャンプの(観光)聖地化」事業

効果測定KPI

- ①コンテンツ・ツアーへの満足度、②地域への興味関心、③下川町におけるジャンプを用いた観光コンテンツの有効性
- ターゲット：スポーツファン/スキージャンプファン(40・50代～シニアの比較的可処分所得の高く子育てを終えた時間に余裕が層)

聖地巡礼スタンプラリー

地域との連携、地域住民にも活用できる工夫としてスタンプラリーを展開します。参加施設・店舗の協力を仰ぎ、下川町出身のオリンピックのおすすめスポットや、スキージャンプミュージアムなど、10カ所程度での実施をします。※英語版も作成

スタンプラリー参加特典として、下川町出身オリンピックのオリジナルグッズを手に入れることができ、スキージャンプの聖地化を図ります。

また、ジャンプ体験やノルディックウォーク体験も定期的開催することで、スポーツアクティビティを通じた下川町の魅力を実感できる形を目指します。



例) 葛西紀明選手おすすめレストラン



「聖地下川町」広報PR映像発信

本プロモーションの効果を高めるべくコンテンツとして映像を制作。長尺映像、短尺映像を活用して多方面への情報発信を推進します。(※下川町出身の選手からSNSを通じて拡散を依頼)今後、下川ジャンプ少年団への海外からの留学生受け入れを加速化させる事も想定。

長尺動画(10~20分想定)

公式HP、Youtubeなどでの公開を想定します。「ジャンプの聖地・下川町・巡礼ツアー」の紹介動画として、ツアーの内容を告知することを目的に制作します。また、同時に、スポーツアクティビティを通じて下川版SDGsを紹介する動画も制作し、サステナブル先進地としての下川町も紹介します。

総合的なツアー、下川町の紹介動画として構成し、すべてのターゲットにアプローチします。

短尺動画(60秒以内想定)

公式HP、Youtube(ショート)、SNSなどでの公開を想定します。長尺動画の内容を切り分けて60秒程度の動画に編集。切り口が異なる動画を複数本制作することで様々なターゲットへのアプローチを実現します。

- ・聖地巡礼ツアーへの興味関心層
- ・スキージャンプファン
- ・スポーツ競技等の興味関心層
- ・スポーツ好き親子
- ・環境問題関心層

など、ターゲットに応じたトーン&マナーで情報発信します。

「下川ジャンプ少年団」出身レジェンド葛西紀明選手 現役オリンピック伊藤有希選手をPR映像に活用

